

2019 年度 デイサービス悠花 事業計画

デイサービス悠花

センター長 今井仁美

【事業目的】

- ① 認知症であるご利用者が可能な限りその在宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、さらに社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持を図ることが出来るようなサービスの提供を行います。
- ② ご利用者一人ひとりの人格を尊重し、ご利用者がそれぞれの役割を持って生き生きと日常生活を営むことができるよう支援を行います。
- ③ ご利用者家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることが出来るようなサービスの提供を行います。
- ④ 地域に密着したサービスの提供を行い、認知症の理解を進めます。

【事業計画】

- ① ご利用者の好みや希望などの情報を活かしながら、「できること」「持っている力」に焦点をあてたケアを実施していきます。また、ご利用者の変化に合わせ臨機応変に対応し、意思を引き出せる活動につながる事ができる柔軟なケアを行います。
- ② ご家族との情報交換をこまめに行い、ご利用者のご自宅での様子を知ると共に、悠花での活動がご自宅の生活の維持につながるような活動を提供していきます。家族交流会などを通して、ご家族が安心して介護ができるようにしていきます。
- ③ 認知症についての知識の向上を図り、根拠を持ってケアを実践していきます。
- ④ 公園や商店への買い物など、積極的に地域への外出を行います。地域の方々のご意見を積極的に活動に取り入れるために、運営推進会議を年2回開催します。地域の中の「デイサービス悠花」であるよう交流を深め、認知症の理解を深める取り組みを行っていきます。
- ⑤ 「10の基本ケア」の視点を持ち、ケアの統一を行います。計画的に研修を実施し、実践していく事でケアの質の向上を図ります。
- ⑥ 新しいサービスの提供のニーズを把握し、実行できるよう取り組みを行っていきます。
- ⑦ 働きやすい環境をつくり、人材の育成に努め、ケアの向上を図ります。

【事業計画（数値目標）】

- ① 介護報酬
39,673,000 円
- ② 1日の平均利用人数
9.5 人

【会議・委員会計画】

会議名	開催日	目的・役割	メンバー
職員会議	・月1回 ・その他、随時	・事業所全体の事業運営のための必要事項の確認・ケース検討を実施。 ・内部研修の実施。 ・危機管理・環境・研修・防災対策について職員会議内で検討を実施。 ・年間行事の企画・提案を実施。 ・内部研修の実施。	全職員
常勤会議	・月1回	・職員会議に提案する議題の検討。 ・行事の確認、調整をし職員会議に提案。	常勤職員
運行者会議	・年1回 ・その他随時	・運行業務についての確認。 ・情報交換を行い、ルートの点検。	運転手 相談員
ボランティア交流会	・7月	・ボランティアとの意見交換 ・ご利用者についての情報提供 ・認知症についての学習会の実施	センター長 ボランティア職員
運営推進会議	・5月・11月	・運営やサービス提供の方針、日々の活動内容、利用者の状態などの報告 ・地域の方からの意見収集	利用者ご家族 地域の代表者 市町村職員または包括職員 センター長
各行事	・職員会議で開催 ・その他随時	・年間行事の企画について提案・検討。	全職員

【研修計画】

開催月	研修内容	開催月	研修内容
4月	認知症	10月	感染症予防
5月	緊急時対応	11月	虐待予防
6月	食中毒予防	12月	接遇マナー
7月	認知症ケア	1月	倫理及び法令遵守
8月	介護技術	2月	認知症ケア
9月	非常災害時の対応	3月	プライバシー保護

* 事故発生予防・再発防止等については、毎月の職員介護の危機管理の項目で対応

* 外部研修は個別に指名研修として実施していく。

* 「10の基本ケア」は推進メンバーを中心に実施

【年間行事計画】

月	内容	月	内容
4月	花見（桜）	10月	外出（目的地未定）
5月	端午の節句 外出（神代植物園（バラ））	11月	家族交流会
6月	家族交流会 北山公園（菖蒲）	12月	クリスマス
7月	七夕 流しそうめん	1月	初詣
8月	スイカ割り	2月	節分
9月	お月見 敬老会	3月	雛祭り

- * 毎月1日に避難訓練を実施
- * その他喫茶外出や食事外出の企画

【その他のプログラム】

- * リトミック・脳トレゲーム・紙芝居・麻雀等（ボランティア）
- * トランプ・百人一首・塗り絵・ドリル等

以上